

令和2年度 事務事業総点検シート(1)
[令和元年度事務事業]

| | | | | | | |
|-------|----------|---|------|---|---------|-----------------|
| 一般会計 | | | | | 事務事業分類 | A 一般事務事業 |
| 事務事業名 | 経営サポート事業 | | | | シート番号 | 015-017 |
| 担当部署名 | 産業振興 | 局 | 商工労働 | 部 | ものづくり支援 | 課 評価責任者(課長名) 北口 |

Ⅰ. 基本情報

| | | | | | | |
|------|---------|---|-------------------------------|---|----------------------|-------------|
| 基本情報 | 1 | 堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け | 政策 | 4 | 産業を振興し、地域の持続的発展を支えます | 後期実施計画の位置付け |
| | | | 施策 | 1 | 中小企業の経営基盤の強化 | 有 |
| | 2 | 事業開始年度 | 昭和 12 年度 | | 終了(予定)年度 | — 年度 |
| | 3 | 根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等) | 堺市公益財団法人堺市産業振興センター事業補助金交付要綱 等 | | | |
| | 4 | 関連計画 | 堺市産業振興アクションプラン | | | |
| 5 | 事業実施の経緯 | 市内中小企業が抱える経営課題に対応した適切な支援や、支援情報の提供、取引機会の拡大が求められている。また、中小企業への支援サービスの向上のため、堺市産業振興センターを総合的な中小企業の支援拠点とし、各種支援事業を推進している。 | | | | |

Ⅱ. 事業概要

| | | | | | | | |
|------|--------------|---|---|--|--|--|--|
| 事業概要 | 6 | 事業の実施主体(誰が実施しているのか。) | <input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input checked="" type="checkbox"/> その他(堺市産業振興センター) | | | | |
| | 7 | 事業の対象(誰を、何を対象としているのか) | 市内中小企業者 | | | | |
| | 8 | 事業の目的(どのような状況にしたいのか) | 市内中小企業者の経営課題の解決を図ることで、その成長・発展に資する。 | | | | |
| | 9 | 事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど) | ・堺市産業振興センターへの補助事業として、①経営支援事業②人材育成事業③需要開拓事業④会場提供事業⑤伝統産業会館運営事業を実施。 ・ものづくり商談会等開催事業補助(堺商工会議所が実施する商談会や商談会等に関する講座等への補助) | | | | |
| 10 | 直接実施以外の主な支出先 | <input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他() 堺市産業振興センター、堺商工会議所、市内企業等 | | | | | |

Ⅲ. 投入量

| 項目 | 単位 | 平成29年度 | | 平成30年度 | | 令和元年度 | | 令和2年度 |
|--------------------|----------------------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| | | 予算 | 決算 | 予算 | 決算 | 予算 | 決算 | 予算 |
| 11 事業費 (a) | 千円 | 361,490 | 336,183 | 376,626 | 377,112 | 395,801 | 336,659 | 430,684 |
| 主な事業費内訳 | ものづくり商談会等開催事業補助金 | 千円 | 6,500 | 6,500 | 6,500 | 6,500 | 6,500 | 6,500 |
| | (公財)堺市産業振興センター事業補助金 | 千円 | 340,793 | 318,681 | 356,032 | 355,228 | 366,712 | 322,097 |
| | 溶接技術コンクール開催負担金 | 千円 | 1,000 | 1,000 | 1,000 | 1,000 | 1,000 | 1,000 |
| | 事業承継セミナー | 千円 | - | - | 864 | 700 | 864 | 26 |
| | 国・府支出金 | 千円 | | | | | | |
| 財源内訳 | 受益者負担金(使用料、手数料等) | 千円 | | | | | | |
| | 市債 | 千円 | | | | | | |
| | その他(大規模災害被災地支援基金繰入金) | 千円 | 352,000 | 370 | 370,700 | 0 | 6,700 | 0 |
| 一般財源 | 千円 | 9,490 | 335,813 | 5,926 | 377,112 | 389,101 | 336,659 | 408,866 |
| 12 人件費 (b) | 千円 | 13,970 | 13,970 | 13,970 | 13,970 | 13,810 | 13,810 | 8,700 |
| 13 総コスト(c)=(a)+(b) | 千円 | 375,460 | 350,153 | 390,596 | 391,082 | 409,611 | 350,469 | 439,384 |

令和2年度 事務事業総点検シート(2)

| | | | |
|-------|----------|-------|---------|
| 事務事業名 | 経営サポート事業 | シート番号 | 015-017 |
|-------|----------|-------|---------|

Ⅳ. 評価(測定・分析)》

ロジックモデルの考え方



[14] 令和元年度実績の欄に定性的・定量的情報も含め、活動・結果・成果について具体的に記載

[15] または [16] に定量的な指標、または定性的な目標を記載

事業の活動実績や成果

| 令和元年度実績 | | | | | | | | |
|-------------|-------------|---|---------------------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| 活動実績と成果 | 14 | ・堺市産業振興センターにおいて、821件の企業訪問を行い経営相談等を実施。経営課題の解決支援に取り組むとともに、企業ニーズに対するビジネスマッチングや取引拡大にかかる支援を実施した。 ・中小企業の課題である人材育成支援として、経営者等を対象に、経営の原理原則を体系的に学ぶ機会を提供する「ものづくり経営大学」をはじめ、企業ニーズに合わせた階層別、テーマ別の各種セミナー等を合計23回開催した。 ・伝統産業会館では、会館内の案内表示を外国語対応する等施設面での整備を行った。また、刃物等堺の伝統産業に精通している個人と、「伝統産業インバウンド・海外需要開拓戦略コーディネーター」契約を結び、英語、フランス語による伝統産業等の情報発信、接客を行うことにより、刃物の外国人購買単価が増加した。 | | | | | | |
| | | 15 | 訪問型 経営相談件数 | 件 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 |
| | | 目標値 | 900 | 900 | 900 | 900 | | |
| | | 実績値 | 906 | 900 | 821 | 821 | | |
| | | 達成率 | 101% | 100% | 91% | 91% | | |
| | 評価 | 良い | 良い | 普通 | 普通 | | | |
| | 算出方法・設定根拠など | | 堺市産業振興センターの企業訪問等による経営相談件数 | | | | | |
| | 16 | 伝統産業会館運営による販売額 | 万円 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | |
| | 目標値 | 9,000 | 9,250 | 9,500 | 9,500 | 9,750 | | |
| | 実績値 | 10,374 | 9,886 | 11,618 | 11,618 | | | |
| 達成率 | 115% | 107% | 122% | 122% | | | | |
| 評価 | 良い | 良い | 大変良い | 大変良い | | | | |
| 算出方法・設定根拠など | | 伝統産業会館のショップやネットショップ等による販売額 | | | | | | |

事業の効率性

| | | 区分 | 単位 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 |
|----|----------------|---------------------|------------------------------|--------|--------|--------|
| 17 | ① | 訪問型 経営相談件数 | 件 | 906 | 900 | 821 |
| | ② | 上記①にかかる年間経費 | 千円 | 19,991 | 16,402 | 19,107 |
| | ③ | 単位当たり経費(②÷①×1,000円) | 円/単位 | 22,065 | 18,224 | 23,273 |
| | 備考(算出についての説明等) | | 年間経費: 訪問型企業相談コーディネーター委託費+人件費 | | | |
| | | 区分 | 単位 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 |
| 18 | ① | 伝統産業会館運営による販売額 | 万円 | 10,374 | 9,886 | 11,618 |
| | ② | 上記①にかかる年間経費 | 千円 | 45,963 | 86,274 | 58,521 |
| | ③ | 単位当たり経費(②÷①×1,000円) | 円/単位 | 4,431 | 8,727 | 5,037 |
| | 備考(算出についての説明等) | | 年間経費: 伝統産業会館運営事業費支出+人件費 | | | |

業績の分析

| | | |
|----|--|---|
| | | 目標を達成できた、または達成できなかった要因や効率性についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析) |
| 19 | | <p>毎年900件を目標に企業訪問を実施したが、新型コロナウイルスの感染症拡大に伴い年度末は訪問を行うことが困難となり、目標値に届かなかった。</p> <p>伝統産業会館の販売額については、新型コロナウイルスの感染症拡大に伴い令和2年3月の売上が大幅に減少したが、平成31年4月当初からの売上げが順調であったこと、上記のとおり、刃物の外国人購買単価が増加したことから、目標を達成することができた。今後も関係機関等との連携により当館のPRや販路拡大を図る。</p> |

【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありましたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありましたか。
- 有効性は高いですか。低いですか。
- 効率性は向上していますか。
- RPA等をはじめとするICTを活用する余地はありましたか。
- ターゲットに応じた最適媒体の選定など、戦略的な広報ができていましたか。

令和2年度 事務事業総点検シート(3)

| | | | |
|-------|----------|-------|---------|
| 事務事業名 | 経営サポート事業 | シート番号 | 015-017 |
|-------|----------|-------|---------|

《V. 点検》

＜点検の前提＞

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、本市の財政運営は今後一層厳しくなる
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止と社会経済活動の両立をめざす

○上記「点検の前提」を踏まえ、事業の抜本的な見直しを検討するもの。

⇒

| | |
|-------------------------------------|----|
| <input checked="" type="checkbox"/> | 確認 |
|-------------------------------------|----|

| | | | | | |
|--------------------------|-------------------------------------|--|--|---|---|
| コロナ禍を踏まえた点検（必要性・有効性・効率性） | 20 | 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を廃止できないか。 | 事業廃止の可能性 <input type="checkbox"/> 廃止できる <input checked="" type="checkbox"/> 廃止できない | 廃止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 中小企業支援は、中小企業基本法で地方公共団体の責務として定められており、多くの中小企業が新型コロナウイルス感染症の影響を受けている現在、訪問型経営相談で企業ニーズに応じた支援を行う本事業は、以前に増して必要な状況である。 | |
| | 21 | (20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を休止(延期)できないか。 | 事業休止の可能性 <input type="checkbox"/> 休止(延期)できる <input checked="" type="checkbox"/> 休止(延期)できない | 休止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 上記の理由から継続した支援が必要である。 | 休止の場合の再開時期 <input type="checkbox"/> 令和2年度中 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降 |
| | 22 | (20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、事業規模を縮小するなど、コスト縮減を図ることができないか。 | コストの縮減 <input type="checkbox"/> 一部廃止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 一部休止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 規模等を縮小しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 事業手法等を改善しコスト縮減できる <input checked="" type="checkbox"/> 縮減できない | 縮減できる場合は具体的な縮減内容、できない場合はその理由 上記の理由から以前にも増して必要な事業であると考えため、事業規模の縮小、コスト縮減はできない。 | |
| | 23 | (20で廃止できるを選択しなかった場合) 社会経済活動の維持・回復のほか、3密を避けるなどの市民や民間の活動変容への対応に向け、実施手法を改善する必要がないか。 | 事業手法の適切性 <input type="checkbox"/> 改善する必要がある <input type="checkbox"/> 改善する必要がない <input checked="" type="checkbox"/> 既に対応できている | 改善する場合は改善策、その他は理由 堺市産業振興センターでの会場提供事業においては、感染リスクを回避するため、国、府、市の方針に沿って、主催者イベントの中止、延期なども含めた様々な協力依頼を行い適切に対応した。 | |
| | 24 | (20で廃止できるを選択しなかった場合) 効果的・効率的な事業の実施に向け、右に掲げる視点から改善できないか。 | 効果的・効率的な事業実施(以下の観点で、改善する(または改善済)場合は <input checked="" type="checkbox"/> 、改善しない(改善余地がない場合を含む)場合は <input type="checkbox"/>) ① <input checked="" type="checkbox"/> 公民連携の推進 ② <input checked="" type="checkbox"/> ICT活用による効率化 ③ <input checked="" type="checkbox"/> 他部局との適切な連携・役割分担 関係部署名 (文化課) 関連事業名 (文化施設管理運営) ④ <input checked="" type="checkbox"/> 国・府等との適切な役割分担・連携 ⑤ <input checked="" type="checkbox"/> 他政令市等との比較におけるサービス水準の均衡 ⑥ <input type="checkbox"/> その他 () | 理由・説明 | ①訪問型経営相談やビジネスマッチングなどの事業を実施するため民間企業OBの技術者と委託契約を結び、をマッチングコーディネーターとして活用している。 ②ICT活用できる業務については既に行っている。 ③他部局とは必要に応じて調整・連携を行っている。 ④経済産業省、ジェトロ、大阪府、大阪産業局、商工会議所、大学、公設試等との情報共有や意見交換を通じ、適切な役割分担・連携を図りながら事業を実施している。 ⑤産業振興センター事業は他の政令市でも同様の施設を設立運営しており、本市と同様の中小企業の経営支援機能を有している。 |
| 25 | これまでの点検を踏まえ、今後の事業のあり方についてどのように考えるか。 | 事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止または延期 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状を継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡充 公金投入の方向性 <input type="checkbox"/> ゼロ <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 拡大 | 実施年度 <input type="checkbox"/> 令和2年度 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降 | | |
| | | 所見 | 中小企業基本法では、中小企業支援における国及び地方公共団体の責務等が定められており、本市では、堺市産業振興センター等の関係機関との連携のもと、中小企業支援施策を実施している。今後とも、社会経済情勢や事業者ニーズを的確に把握し、事業内容の見直しを適宜図りながら各種施策を実施していく。 | | |